



2022年2月4日

各 位

上場会社名 株式会社三栄コーポレーション  
 代表者 代表取締役社長 水越雅己  
 (コード番号 8119)  
 問合せ先責任者 執行役員財務部長 小平敏之  
 (TEL 03-3847-3500)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月14日に公表しました2022年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	100	100	10	4.21
今回修正予想(B)	34,000	△730	△630	△800	△336.49
増減額(B-A)	△2,000	△830	△730	△810	
増減率(%)	△5.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	33,050	△709	△446	△717	△303.25

(2) 2022年3月期通期個別業績予想の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	△250	△250	△105.58
今回修正予想(B)	15,000	△650	△650	△273.40
増減額(B-A)	△2,000	△400	△400	
増減率(%)	△11.8	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	20,310	△233	△699	△295.60

## 2. 連結及び個別の修正の理由

通期の売上高については、ワクチン接種状況の進展や昨年9月末の緊急事態宣言の解除・行動制限の緩和により消費全般の回復が期待されたものの、実際には、引続き足取りが重く、当第3四半期会計期間はすべての報告セグメントにおいて予想を下回る結果となりました。また、新型コロナウイルス感染症の変異株が急速に蔓延している第4四半期においても回復は見込みにくいことから、期初業績予想を下方修正いたしました。

利益面については、売上減少の影響や原材料価格高騰、輸送費上昇による仕入コスト増加等による売上総利益の減少により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益（個別は当期純利益）は、期初業績予想を下回る見込みとなりました。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な要因により実際の業績は異なる結果となる場合があります。

以上